

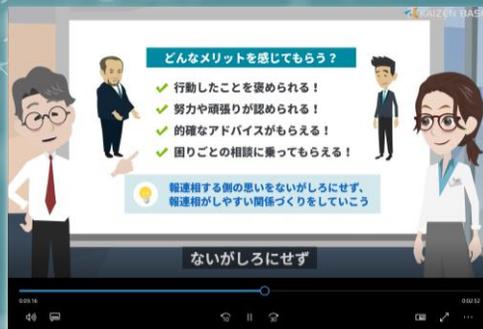
## カイゼンベース学習コース紹介

アニメで学ぶ！チームを活かす部下とのコミュニケーション術  
Part2

## 本学習コースの狙い

本コースでは、部下を活かし、チームを活かし、最大の成果を挙げていくためのコミュニケーションを、行動分析学という視点から学習していきます。Part1から引き続き、チームで最大の成果を出すために必要な視点について学びましょう。

受講対象者：全部門（管理職）



eラーニング学習画面イメージ



## カリキュラム

 動画再生時間：約40分     想定学習時間：約1時間41分

教材の構成：動画コンテンツ6ヶ，理解度確認テスト 各章5問，総合テスト 全20問

① 報連相を  
してくれないと言う前に

指示を出す時に気を付けるべき重要な要素

- 期限 なるべく早く 10時までに
- 構成 できあがり 週に週に
- タイミング いいタイミングに 定例会議後に
- 先月の情報 とにかく沢山 1時間分の実績データを

基本は、誰でも同じ行動ができるような指示を出してください

指示を出す ことで

6:08

## ② 明確な指示の出し方

みんな、今日から火の用心だ！

あ、昨日のニュースで聞いた

火の用心？

どうやって火を消すの？

いいんだろ？

6:00

③ 部下と接する時の  
落とし穴

分かった？

はい、分かりました！

- ✓ 分かってなくても「分かりません」とは言いにくい
- ✓ 上司と認識が異なっていたり、ずれていたりする
- ✓ 分かったが分からないかもよく分かっていない

相手に伝わっていない場合は、指示や質問の受け方はきかない！

たとえ理解の遅い部下だったとしても

6:46

## ④ チームとは何か？

2・6・2の法則

生産性

高い2割

普通6割

低い2割

チームを上げるには、部下の社員たちを伸ばす方が効果的！

部下の人達を切り捨てる方法は

7:22

⑤ チームが最大の成果を  
出すために行うべき行動 前編

ホーソン実験

労働環境や人間関係が仕事の成果にどう関係するかを調査

調査の結果

- ✓ 労働者の成果は、能力的な要素によるものだけではない
- ✓ 労働者の行動は、感情から切り離すことができない
- ✓ 労働者の成果は、職場環境による影響は比較的小さい
- ✓ 労働者の成果は、個人の職場での人間関係に大きく左右される
- ✓ 仕事の成果だけでなく、上司と労働者の人間関係が評価に影響する

↓

作業手順の効率化や、労働環境の整備は当然大事

職場内の人間関係や個人の感情にもしっかりと配慮を怠ってはいけない

それが正しく行われたら

6:11

⑥ チームが最大の成果を  
出すために行うべき行動 後編

信頼するということは、リーダーを好きになることではない。常に同意できることでもない。リーダーの言うことが真実であると信頼を持っていることである。それは、真実さという観点に古くさいものに対する確信である。

何より大切なのは、真摯に相手と信頼を築こうと思えることです

7:32

※ 理解度確認テストは各章毎に設定されており、最後の総合テストでは全動画の中からランダムに出題されます。



カイゼンベース株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目3-1  
TEL：03-6368-5620 FAX：03-4586-7148  
お問い合わせ：info@kaizen-base.com

お申し込みはWEBサイトから！  
<https://kaizen-base.com/e-learning/>

